

小規模企業景気動向調査

[平成22年12月期調査]

～緩やかなペースながらも一時的に持ち直した小規模企業景況～

2011年1月24日
全国商工会連合会

<調査概要>

調査対象：全国約300商工会の経営指導員
調査時点：2010年12月末
調査方法：対象商工会経営指導員による調査票への選択記入式

<産業全体> ◇…5ヶ月ぶりに持ち直した小規模企業景況…◇

12月期の小規模企業景気動向調査では、産業全体の業況DI(景気動向指数・前年同月比)は、▲38.2と前月調査に比べ3.4pt上昇した。7月期調査以来の5ヶ月ぶりの持ち直しとなった。住宅版エコポイント制度等政策効果が現れた建設業、年末需要が比較的堅調となった小売業等を中心に幅広い業種から改善を示す声が聞かれた。しかし「一時的な改善に過ぎず、今後の心配。」(大分県)等先行きを不安視する声は依然として根強い。

<製造業> ◇…海外需要の影響で持ち直した製造業…◇

製造業DIは、▲30.8と前月比で3.6ptの持ち直しとなった。製造業DIの上昇は7月期調査以来の5ヶ月ぶりとなった。アジアを中心とした海外需要の影響により、受注や売上は持ち直しているとの声が聞かれているが、「受注は増えているものの、単価の下落が続いている。売上は上がっても、採算は厳しい。」(広島県)といった単価の下落や原材料の高騰による採算の悪化を指摘する声が大い。一方で、建設機械や半導体関連の業種は、堅調を伝える声が聞かれている。

<建設業> ◇…政策効果によりリフォーム関連で持ち直した建設業…◇

建設業DIは、▲48.0と6.0ptの持ち直しとなっている。住宅エコポイント制度及び各市町村で行われる住宅改修助成金等の効果により、エコリフォーム関連での受注が増加した模様。「前年同月比200%の売上。」(福島県)といった声も聞かれている。居住用建築が比較的堅調であるとの声が聞かれる一方で、官公庁工事の減少は深刻で、需要の減少により過当競争を生み、不採算の工事を強いられる悪循環が依然として続いている。

<小売業> ◇…プレミアム商品券事業等で堅調となった小売業…◇

小売業のDIは、▲35.5と前月に比べ2.9ptの改善となった。それぞれの市町村等で独自に行われている地域プレミアム商品券の政策効果が指摘されている。また、制度変更があった家電エコポイントについては、反動減を伝える声も多いものの、「依然として液晶テレビの需要が見込まれる。」(岡山県)等、前年同月比では堅調との声も聞かれている。また、エコポイントの交換商品として地域商品券を選好する消費者も多く、エコポイント効果が家電小売業以外にも波及しているとの声も聞かれている。

<サービス業> ◇…DIは改善するも客単価の減少に苦しむサービス業…◇

サービス業DIは、▲38.6と1.1ptの持ち直しとなった。一部の地域からは降雪量の増加により、スキー場及びそれに関連する宿泊業等から好調を伝える声が聞かれた。一方で、節約志向から客単価の低下しており、幅広い業種から厳しい状況を伝える声が聞かれている。

業種	産業全体			製造業			建設業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲38.2	▲34.0	4.2	▲26.1	▲21.7	4.4	▲48.9	▲40.7	8.2
採算	▲38.5	▲35.3	3.2	▲30.6	▲28.0	2.6	▲52.4	▲45.7	6.7
資金繰り	▲36.5	▲33.8	2.7	▲29.9	▲28.8	1.1	▲54.0	▲49.4	4.6
業況	▲41.6	▲38.2	3.4	▲34.4	▲30.8	3.6	▲54.0	▲48.0	6.0

業種	小売業			サービス業		
	11月	12月	前月比	11月	12月	前月比
売上額	▲34.3	▲32.7	1.6	▲43.3	▲41.0	2.3
採算	▲35.0	▲33.0	2.0	▲36.2	▲34.6	1.6
資金繰り	▲31.8	▲28.2	3.6	▲30.1	▲29.1	1.0
業況	▲38.4	▲35.5	2.9	▲39.7	▲38.6	1.1

注) DI(景気動向指数)は各調査項目について、増加(好転)企業割合から減少(悪化)企業割合を差し引いた値を示す。

全国商工会連合会 市場開拓支援課

〒1050004 東京都港区新橋 2-16-1 ニュー新橋ビル 8F TEL:03-3503-1256 FAX:03-3580-6577 担当:森田 修造